

(別表1)

k

「令和5年度佐賀県観光素材説明会」企画運營業務委託 プロポーザル審査基準

項目	評価基準	着眼点
企画内容の評価		
事業目的との整合性	目的を的確、適切にとらえた提案となっているか	・ 企画書の構成は事業目的を的確に把握しているか
企画内容の妥当性	企画内容は適切かつ実現可能なものとなっているか	・ 当連盟の要請する実施方針の内容をみたしているか ・ 提案・アイデアに具体性があるか
企画内容の新規性・独創性	企画内容に特筆すべき工夫がもりこまれているなど新規性・独創性があるか	・ 佐賀県の特徴ある素材を盛り込んだ、独自性のある新しいものであるか ・ 適切な人材が配置されているか
実施体制等の評価		
実施主体の適格性	仕様書で定める体制と認められるか	・ 人員の確保や体制は十分と思われるか ・ スケジュールは妥当なものか
同種業務の実績	過去5年間に、国、佐賀県関係機関、公的団体、民間企業が発注する同種の業務を実施した実績があるか	・ 新型コロナウイルスによる自粛期間は除く。
経費の妥当性	見積額は妥当で、企画提案内容に沿った経費の内訳が、詳細に記載されているか	・ 内訳の額が不自然ではないか、適切な見積額となっているか（高すぎる、または安すぎる額とっていないか）